

⑤ 広報よこしば

【答】現在、建設省が1期工事として着手しているのは、栗山川河口から木戸橋までの1.3kmの区間である。限られた河川予算の中で工事の進行は遅く、1期工事だけで最低10年はかかる見通しである。

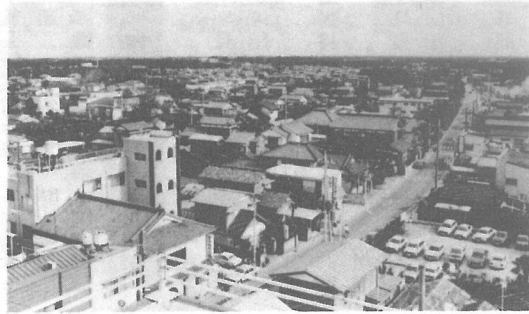
【問】今後は、工事の進行状況に応じて関係地権者への説明会を開き、工事計画への理解と協力を得るよう努めたい。

人口増加と行政

【問】町人口・世帯の推移
 【答】ここ数年の町の人口・世帯数はどのように推移しているか。
 【答】59年1月末の人口は14,419人、世帯数は3,832で、これを4年前の55年と比べてみると、292人・188世帯が増えている。伸び率では、人口が2.1%・世帯数が5.2%の増であり、ここ数年はやや横ばいの状態である。

【問】栗山の分区問題
 【答】栗山地区はマンモス化し、最近は分区問題が検討されていると聞く。町はこれに対し、どのように対応していくのか。
 【答】55～59年の4年間で、栗山地区では人口が14.4%、世帯数が10.4%も急増しており、大総・上堺地域をはるかに上回

るマンモス地区となっている。従って幾つかに分区することが理想だが、長年の慣習やつき合い、地域間の諸事情などから簡単には分区し難いのが実情だ。町としても、今後の推移を見定めながら、区の運営が円滑にいくよう、協力していきたい。



【問】転入者への窓口指導
 【答】転入者に対して、窓口ではどのような指導をしているのか。所属する地区についての情報を、印刷物として渡すようにしてはどうか。
 【答】新転入者には、年金・国保・ごみやし尿処理などの指導をはじめ、原則として地図上で、所属する地区を指定している。生活の根拠となる所属地区の

情報は、今後、印刷物方式をとり入れていきたいと考える。

【問】マンモス区への対応
 【答】マンモス化した地区に対する、町の指導方針を伺いたい。
 【答】町としては、地区住民の交流の場として、集会所の建設を重点的にすすめてきた。今後も人口の伸びが予測されるので、慣習・つき合いなど地区の事情を考慮しながら、内部で十分検討を加え、積極的な行政指導を行っていききたいと考える。

道路計画

【問】産業開発道路（町道坂田遠山線）の完成後の、路線延長計画はあるのか。
 【答】将来計画として、坂田池から田んぼを通って本町を抜け、国道126号線から栗山の中央道路につないで、海岸に至る縦貫道路を、延長路線として考えている。この問題は、専門コンサルタントの基礎調査の結果を見ながら、都市計画の中で検討していきたい。

有線放送

【問】有線放送の必要性、加入の促進についてどのように考えて

いるのか。
 【答】有線放送は、緊急時の放送、行政的なお知らせのほか、「コミュニティケーションの場」としての役割も大きいと考える。

【問】今後は行政広報としての使命に重点を置いて、番組の内容を改善しながら加入の促進に力を入れ、あわせて老朽化の著しい

町と議会の動き

町長

- 1日 議会各常任委員協議会
- 2日 東陽病院管理者会議 光町
- 3日 横芝敬愛高校卒業式
- 6日 定例町議会（第一日）
- 9日 定例町議会（第二日）
- 10日 栗山川サケ稚魚放流
- 11日 建設大臣陳情（栗山川改修工事について） 成田市
- 12日 青年団定期総会
- 12日 民生文教常任委員協議会
- 13日 定例町議会（第三日）
- 16日 まさこ幼稚園卒園式
- 19日 町内各小学校卒業式
- 21日 郡結婚相談員協議会
- 22日 環境衛生組合協議会 松尾町
- 22日 東陽病院組合協議会 光町
- 22日 消防組合協議会 八日市場市

議会

- 1日 総務・産業建設・民生文教常任委員協議会
- 2日 県議長会理事會 千葉市
- 3日 横芝敬愛高校卒業式
- 6日 定例町議会（第一日）
- 9日 定例町議会（第二日）
- 12日 民生文教常任委員協議会
- 13日 定例町議会（第三日）
- 19日 町内各小学校卒業式
- 22日 東陽病院組合協議会 光町
- 22日 環境衛生組合協議会 松尾町
- 26日 消防組合協議会 八日市場市
- 26日 町内各保育所卒園式
- 26日 松尾小講堂落成式 松尾町

施設の改修を図っていきたい。

このほか、58年度緊縮予算の中で、各課の重点目標に対する仕事の成果について質問があり、各課とも年度当初に掲げた目標は、おおむね達成できたとの報告を行いました。